

## 令和元年度の活動方針が承認されました

1. 会長、副会長、幹事を中心に、引き続き住民と区が相互に、赤羽駅東口地区まちづくりの円滑な推進を図ります。
2. 「赤羽駅東地区まちづくりゾーニング構想」の実現に向け、地域内で事業化が計画されている住民発意の市街地再開発事業等の新たなまちづくりの進捗にあわせて、「地域の拠点施設（赤羽小学校）」の在り方を中心に、将来のまちづくりについて具体的な検討をしていきます。  
また、検討の深まりに応じて、より多くの住民の参加が得られる機会の創出と情報提供について、積極的に取り組んでいきます。

## 作業部会の活動報告

### ■交通関連部会

#### ◆第1回（平成30年6月15日）

- バス停の位置について
  - ・国土交通省による資料や、他自治体の事例を参考に意見交換を行いました。

#### ◆第2回（平成30年12月4日）

- 赤羽駅東口が抱える課題であるバス停のあり方や放置自転車対策について、他地域の事情を見学するフィールドワークを行いました。
  - ・見学場所：JR日暮里駅前広場（バス停、自転車駐輪場）  
日暮里・舎人ライナー見沼代親水公園駅前広場（バス停、新交通システム）  
埼玉高速鉄道鳩ヶ谷駅前広場（バス停、自転車駐輪場）

## 赤羽駅東口地区を取り巻くまちづくりに関連する動向の報告

総会において、赤羽駅東口で事業を計画している事業者と北区から、以下の報告がありました。

### ■東洋大学新キャンパスの建設等について

赤羽台キャンパスの新校舎建設について、東洋大学から説明がありました。新校舎建設は、埼玉県朝霞市にあるライフデザイン学部（大学院を含む）の赤羽台キャンパスへの移転に伴うもので、令和3年4月から、新たに2千人規模の学生が通学することになります。

### ■北区シティプロモーション事業「赤羽の街×エレファントカシマシ」事業報告について

赤羽とゆかりのあるロックバンド「エレファントカシマシ」を通じたプロモーション活動について、北区から様々な取り組みが紹介されました。

### ■東京オリンピック・パラリンピック2020の関連事業について

東京2020大会を見据えた取り組みについて北区から報告がありました。

- ◆「トップアスリートのまち・北区」PRプロジェクトに関して
- ◆事前キャンプ実施国・ハンガリーとの交流に関して

- ◆問合せ先：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 事務局  
北区まちづくり部まちづくり推進課 ☎ 03-3908-9154（直通）

東京都北区公式ホームページ（赤羽駅東口地区のまちづくり）  
<http://www.city.kita.tokyo.jp/jutaku/toshikekaku/machizukuri-02/index.html>



## 赤羽駅東口地区 まちづくりニュース

令和元年7月

発行：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会



※画像はすべて権利者の許可を得て掲載しています。

## 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 総会を開催しました！

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会では、住民が主体となった、自主的な赤羽のまちづくりを進めるために話し合いを重ねています。

平成30年度の総会は、1年間の活動状況の報告と次年度に向けた活動方針を議題の中心に、平成31年3月27日（水）、赤羽会館 大ホールにおいて開催しました。

総会では、地区の住民をはじめ、商店街関係者など、23名が参加し、今後の赤羽のまちづくりについて、意見交換が行われました。



### ●全体協議会活動報告

幹事会および作業部会における今年度の活動について報告されました。

（幹事会：中面参照 作業部会：裏面参照）

### ●令和元年度幹事の選任

次年度幹事が選任され、報告されました。（下表参照）

### ●令和元年度の協議会の活動方針を決定しました。（裏面参照）

#### ◆令和元年度 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 幹事一覧

|   |                                       |                                |                           |
|---|---------------------------------------|--------------------------------|---------------------------|
| 赤羽<br>駅東<br>口地<br>区ま<br>ちづ<br>くり<br>全<br>体<br>協<br>議<br>会 | 会 長：尾花 秀雄（赤羽中央街商店街振興組合）               |                                |                           |
|   | 副 会 長：森岡 謙二（赤羽二丁目自治会、赤羽スズラン通り商店街振興組合） |                                |                           |
|   | 幹 事：高橋 弘<br>（赤羽東口駅前通り商店街振興組合）         | 幹 事：山縣 渉<br>（赤羽一番街商店街振興組合）     | 幹 事：山崎 和夫<br>（赤羽OK横丁商店会）  |
|   | 幹 事：河田 芳徳<br>（赤羽東口駅前通り商店街振興組合）        | 幹 事：秋廣 教雄<br>（赤羽スズラン通り商店街振興組合） | 幹 事：秋山 貴子<br>（赤羽OK横丁商店会）  |
|   | 幹 事：赤堀 浩己<br>（赤羽東口駅前通り商店街振興組合）        | 幹 事：富田 好明<br>（赤羽スズラン通り商店街振興組合） | 幹 事：山中 邦彦<br>（赤羽自治会）      |
|   | 幹 事：小吹 貢司<br>（赤羽東口駅前通り商店街振興組合）        | 幹 事：下司 博貴<br>（赤羽スズラン通り商店街振興組合） | 幹 事：田口 アサ子<br>（赤羽自治会）     |
|   | 幹 事：高野 巨雄<br>（赤羽東口駅前通り商店街振興組合）        | 幹 事：熊倉 光広<br>（赤羽スズラン通り商店街振興組合） | 幹 事：石澤 隆二<br>（赤羽南自治会）     |
|   | 幹 事：山本 倫行<br>（赤羽東口駅前通り商店街振興組合）        | 幹 事：川崎 貴子<br>（赤羽東口京浜通り商店街）     | 幹 事：青木 秀憲<br>（赤羽小学校PTA）   |
|   | 幹 事：福田 博行<br>（赤羽一番街商店街振興組合）           | 幹 事：鈴木 邦彦<br>（赤羽本町通り商店街）       | 幹 事：平木 理砂<br>（赤羽小学校PTA）   |
|   | 幹 事：新町 昭宣<br>（赤羽一番街商店街振興組合）           | 幹 事：伊原 勝利<br>（赤羽東口駅前商店会）       | 幹 事：堀内 康二<br>（赤羽岩淵中学校PTA） |
| 幹 事：山縣 純子<br>（赤羽一番街商店街振興組合）                               | 幹 事：廣瀬 嘉隆<br>（赤羽東口駅前商店会）              | 以上                             |                           |

※敬称略 順不同

## 幹事会の活動報告

平成30年度の赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会の活動として、以下の日程で幹事会を開催しました。

### ◆第1回（平成30年7月31日）

#### ●赤羽一丁目における市街地再開発事業の進捗及び今後の対応について

- 赤羽一丁目第一地区における事業の進捗状況と、同第二地区で準備組合が設立されたことが報告され、ゾーニング構想の実現に寄与するものとして積極的に応援していくことが確認されました。

#### ●ゾーニング構想の実現に向けて

- 再開発の進捗に合わせて、将来の赤羽駅東口地区がどうあるべきか、どうするべきか、現実的な問題として考えていくため、「地域の拠点施設」として位置づけた赤羽小学校について、作業部会ではなく幹事会で取り扱うことにしました。
- 協議会として「まちづくりの中心（地域の拠点施設）として赤羽小学校がどのようになったらいいか」をまとめることにしました。



### ◆第2回（平成30年11月28日）・第3回（平成30年12月13日）

#### ●まちづくりと地域の拠点施設の関わりについて

- ゾーニング構想においては、赤羽小学校周辺を「地域の拠点施設」として位置づけており、市街地再開発事業の検討が進む中で、地域の拠点施設とは現実的に、具体的にどのようなものがふさわしいかを多面的視点で考えるグループ討論を2回にわたって実施しました。
- 第2回の視点：赤羽小学校が現在の場所で存続した場合の拠点機能のあり方と留意すべき点
- 第3回の視点：赤羽小学校を仮に現赤羽公園等へ移設した場合の拠点機能のあり方と留意すべき点

### ◆第4回（平成31年3月4日）

- 平成30年度総会について
- 令和元年度活動方針（案）について

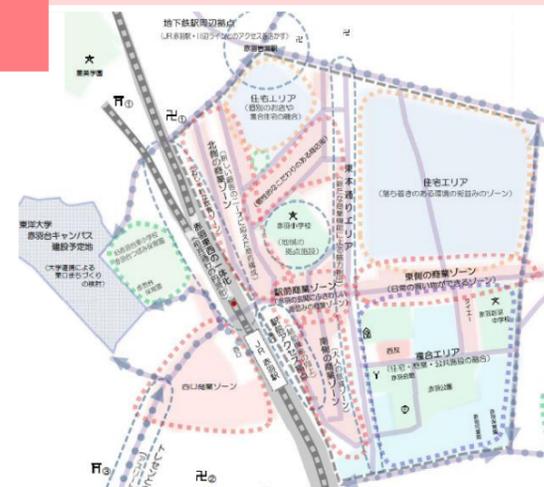
＜地域の拠点形成に向けて、グループワークで挙がった意見（第2回・第3回）＞

| 赤羽小が現在地にあることの長所・短所   | 赤羽小を仮に現赤羽公園等に移設した場合   |
|--|---|
| <p>教育環境面で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○通学に適している</li> <li>○学校があることで環境の悪化を抑止している</li> <li>○駅の近くに広いスペース（校庭）がある</li> <li>○マーチング活動は今の環境だから練習できる</li> <li>○小学校と飲み屋が共存できているのは赤羽らしさ</li> <li>○町中に子供がいて、多くの人に見守られている</li> <li>×環境が悪くなった</li> <li>×建設中の仮校舎が必要</li> <li>○赤羽小は歴史がある</li> <li>○日影が増えていきそう</li> </ul> | <p>教育環境面で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○環境が良くなる</li> <li>○赤羽中との連携</li> <li>○赤羽会館（図書館）に隣接してる</li> <li>○通学路が安全な状態で決めやすい</li> <li>○今後子供が減るので建替は意味がある</li> <li>○仮校舎が不要</li> <li>○防災面</li> <li>×通学路が心配</li> <li>×企業との調整</li> <li>×大規模なイベントが出来ない</li> </ul> |
| <p>商店街からの視点で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントの拠点として人が集まりやすい</li> <li>○商店街の中の小学校と有名</li> <li>○整然な街並みがベスト</li> <li>△他から赤羽に来る人を増やすような施設が必要</li> <li>△地域と一体となつての整備が必要</li> <li>×人の流れ、動線を分断している</li> <li>×学校周りが暗くなりまちのバランスが悪くなる</li> </ul>  | <p>小学校から拠点施設に変わることの影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○周辺再開発部に容積率を加える</li> <li>○公園について考える機会</li> <li>○商店街のイベントが行いやすい</li> <li>○防災面（避難所）</li> <li>△駅からの利便性を有効に考えるべき</li> <li>×環境</li> <li>×夜遅くまで騒ぐ人が増える</li> </ul>  |
| <p>再開発事業との関係で気になること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○再開発は赤羽小ありきの発想で考えるべき</li> <li>○飲食店は大事にしてほしい</li> <li>△複合化して再開発と共存できるのか</li> <li>×低層にして明るく落ち着いた学校のイメージに</li> <li>×学校と商業施設を一緒にしないでほしい</li> <li>×安全に気を付けてほしい</li> </ul>  | <p>現赤羽公園に小学校が移転することでの周辺への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学区の調整</li> <li>○交通の危険度が減る</li> <li>×近隣住民の同意が難しい（公園がなくなる、騒音等）</li> </ul>   |
| <p>まちの拠点として必要な機能、相応しくない機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子供たちが運動のしやすい施設</li> <li>○教育、文化、福祉、防災機能</li> <li>○防犯カメラの設置等の通学路の安全性</li> <li>○高齢者と子供が交流できるイベントスペース</li> <li>△教育環境と商店街の発展が両立するの</li> </ul>   | <p>拠点機能の分担、市街地環境形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自転車駐輪場</li> <li>○保育園</li> <li>○コンサートホール、文化等の施設</li> <li>○職業体験施設</li> <li>×駅の近くに公園</li> </ul>   |
| <p>小学校とまちの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●校庭の広さ、ピオトープは残してほしい</li> <li>●放置自転車、ゴミの散乱等の問題点を子供に体験学習</li> <li>●植物や樹木を小学校にたくさん植える</li> <li>●イベントを通して多くの人が集まるまち</li> </ul>   | <p>その他、考慮すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校の校庭を公園化</li> <li>●公園が全てよしではない</li> </ul>  |

## 赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想とは…

協議会では平成27年9月に、それまでの赤羽の将来像についての議論を、「赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想（右図）」としてまとめました。構想では、現在の赤羽小学校周辺を「地域の拠点施設」として位置付けています。

今年度の協議会による検討は、「地域の拠点施設」を囲むように市街地再開発事業の事業化の動きがある中で、「地域の拠点施設」の在り方について地元協議会としての考えを一層明らかにするため検討を深めようとするものです。



## 赤羽一丁目第一地区市街地再開発事業の進捗状況

赤羽一丁目第一地区市街地再開発事業の進捗について、事業を進める準備組合事務局から説明がありました。安心・安全・住み心地の良い、歩行者を中心としたまちにする方針で事業が検討されています。

北区では区のホームページで、地域の方により検討が進められている市街地再開発の検討状況等をお知らせしています。

<http://www.city.kita.tokyo.jp/machisuishin/saikaihatsu.html>